

親子ふれあいタイム月刊誌

ふれあい通信



発行：就実子育てアカデミー実行委員会

・就実教育実践研究センター

・就実こども園

〒703-8258 岡山市中区西川原 15-1

TEL:(086)206-2120 FAX:(086)206-2110

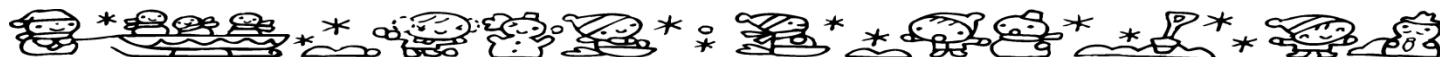
E-mail: fureai2525@shujitsu.ac.jp

HP: http://www.shujitsu.ac.jp

1月の日曜参観日、0・1歳児は、保育室で合同ミニ生活発表会をしました。家族そろって大勢の方に参観していただきました。0歳児は人数の多さにびっくり、圧倒されて音楽が流れる中で手作り太鼓をたたくことができなかつたようです。その中でも気持ちを切り替えて1回たたいた子どもがいて「たたいた!!」と大拍手。0歳児らしさを披露しました。1歳児クラスの子ども達は、線上に並んでお辞儀をしたり、音楽に合わせて踊ったりなど、おぼつかないが何とも言えないかわいらしさと個々の成長を發揮していました。ご家族の方は、終始笑顔で熱心に観てくださいました。3歳児は、大学の体育館で岡山県サッカー協会コーチの指導で「親子ふれあい運動遊び」をしました。日ごろ仕事でかかわりの少ない保護者の方も、この日ばかりはニコニコ顔!(^^)! 親子で触れ合いを楽しみながら運動をしていました。幼児期は親の愛情をいっぱい受けて親子の信頼関係を築いていく大切な時期です。全クラスの担任から、親子のかかわりが良好なことを聞き嬉しく思っています。今回の運動遊びでは、教育学部の山下先生、片山先生、学生数名の方々にもお手伝いをしていただきました。

さて、24年度の親子ふれあいタイムは2月で終わりです。25年度をお楽しみに。

園長 古川恵子



親子ふれあいタイム：2月の予定 毎週火曜日・金曜日開催 午前10～12時(原則として週1回の参加)

火曜日(サークル活動)	水曜日(子育て相談)	金曜日(親子交流)	◆11時からは園庭または遊戯室で自由に遊べます。 ◆靴はこども園の靴箱にお入れください。 ◆2階で受付をしています。親子で名札をつけてからあそんでください。 ◆荷物は荷物置き場に置いてください。貴重品は身につけるようお願いいたします。 ◆外あそびの時の防寒着をお持ちください。(水分も)
5日 親子ふれあいタイム ラッコAおさめ会	6日 子育て相談 13～16時受付	1日 親子ふれあいタイム 『ベビーマッサージ』	
12日 親子ふれあいタイム イルカAおさめ会	16日 子育て相談 13～16時受付	8日 親子ふれあいタイム 『いやいや歯磨き』	
19日 親子ふれあいタイム ラッコBおさめ会	23日 子育て相談 13～16時受付	15日 親子ふれあいタイム 『子どもとメディア』	
12日 親子ふれあいタイム イルカBおさめ会	30日 子育て相談 13～16時受付	22日 親子ふれあいタイム 講座なし	
<ul style="list-style-type: none"> ・金曜日は支援室で好きなあそびを見つけて過ごします。 ・『』子育て講座はふれあいタイムと一緒に参加予約をしていただきますが、今年度は参加予約は締め切っています。 			

火曜日の

「サークル活動」

〈2月の予定〉

2月、おさめ会、子どもさんと保護者の皆さんと1年を振り返り成長を確認していきたいと思ひます。

※各サークルの日程をご確認ください。



水曜日の

「子育て相談」

原則として毎週水曜日

13～16時に受け付けます

(その他の時間は留守番電話) 発達や健康、しつけや情緒面など、子育ての悩みについて大学教授などのスタッフが無料で相談に応じます。

※「親子ふれあいタイム」の参加予約は今年度は終了いたしました。

金曜日の

「親子ふれあいタイム」

〈2月子育て講座の予定〉

2月1日『ベビーマッサージ』

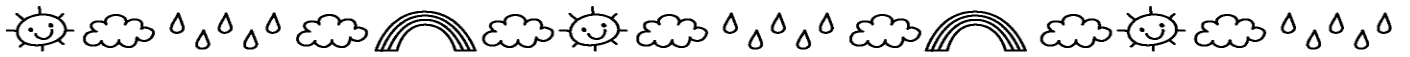
対象：生後7カ月までが

2月8日『いやいや歯磨き』

対象：0・1歳と妊婦さん

2月15日『子どもとメディア』

対象：0～就学前まで

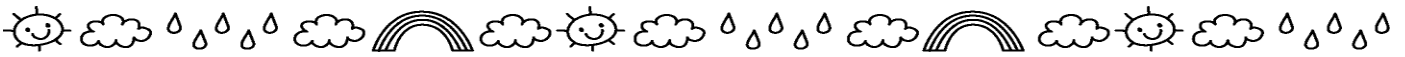


ほのぼのコラム

佐藤 和順（初等教育学科教授、保育原理）

『ほのぼのコラム』は、就実大学（初等教育学科、教育心理学科）と就実短期大学（幼児教育学科）の教員が、「子ども」「教育・保育」等をキーワードにした内容で、それぞれの専門性などから自由にお話いただきます。

今年度も残りわずかとなってきました。幼稚園・保育所、大学を含む学校でも年度のまとめに入っている時期ではないかと思います。来月になると卒園式、卒業式が行われることでしょう。この時期、卒園児・卒業生を送る言葉を求められることがあります。その時には決まって「サルも木から落ちる。でもまた登ればよい。」という言葉をおくっています。木から木へ、上手に移動するましら猿さえも、時には手を滑らせ地に落ちることがあるといいます。得手なことでさえも、失敗が起こりうるのです。苦手なこと、初めてのことならなおさらです。子どもの成長・発達も同じではないでしょうか。この前できたことが今日できないと、つい厳しい口調になってしまいがちです。しかし、そこはぐっと我慢。失敗したり、成功したりを繰り返しながら子どもは成長するのです。また登れるように見守ることが大切です。



気をつけよう！ 冬の感染症

寒く乾燥する冬は、ウイルスが元気になる季節です。冬の感染症は呼吸器に症状が出やすいものが多いのが特徴です。さらに、冬から春先には、ロタウイルスやノロウイルスによる感染性胃腸炎も流行します。十分に注意し、冬を元気に乗り切りましょう。

RSウイルス感染症

原因 RSウイルスの感染によって起こる集団流行しやすい感染症。特に1歳未満の乳児がかかりやすく、気管支炎や肺炎を起こす。

症状 鼻水やせきなどの症状で始まり、呼吸時にヒューヒュー、ゼーゼーといった音が出る。重症化すると危険な状態になることも。



対応 今のところRSウイルスに対する根本的な薬はない。早めに受診し、こじらせないようにすることが第一。

感染性胃腸炎

原因 ウイルス性の感染によるもの。冬はノロウイルス、ロタウイルスが代表的。主に経口、飛沫感染だが、ノロウイルスの場合は、食品から感染することも。生後半年～2歳くらいの子が多くかかる。

症状 激しいおう吐の症状が突然現れ、下痢がそれに続き、発熱もある。ロタウイルスに感染の場合は、便が白っぽくなることも。

対応 激しい下痢が続くので、イオン飲料や湯冷ましなどで十分に水分補給をし、脱水症状にならないようにする。症状は2～3日から1週間程度で治まる。



ピコロ CD-ROM ブック「ほけんだより 12か月」より

25年度 子育て支援事業について

来年度は5月から「親子ふれあいタイム」の開催を予定しています。

サークル活動は火曜日のままですが、ノンプログラム（自由に親子交流する活動）の日は、金曜日から木曜日に変更になります。火曜日のサークル活動の募集は新規にいたします。詳しくは4月中旬ごろ就実こども園のホームページをご覧ください。今年度も、皆様のご協力で楽しいひろばが開催できましたことを感謝いたします。ありがとうございました。（深）

